

◆事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15 ~18:15)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	1		11

前回の改善計画	ご本人がまだ慣れていない時期は、不安と孤独感を与えないように傍に寄り添い、他のご利用者と一緒に話をしたりしながら、安心できる関係作りをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用開始直後は積極的に挨拶や声掛けを行い、ご利用者の不安が少しでも和らぐように接することを心掛けている。また、ご利用者同士の関係作りの為、スタッフで話し合い座席位置などを工夫している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	8	1		11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	8	1		11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9			11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	4		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 詰所会議などで情報を共有し関わり方や支援について振り返りを行い、次の支援に繋げている。 ・ ご利用者それぞれにお声を掛け、常にコミュニケーションを意識している。また、ご利用者の性格に合わせた関わり方を行っている。ご家族との関わり方においても聴く姿勢を大切にしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ ご利用開始前の大まかな情報は共有できているが、細かな点は開始後でないとわからないことも多かった。 ・ 利用開始前までに生活歴などの情報を詳しく聴き取りできていない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用間もない時期は傍に寄り添い、多くのご利用者とお話ができる環境を整えて「明日も来たい」と思っただけのような雰囲気作りを行う。 また、ご家族との関係性構築にも時間をかけ丁寧な説明を行い、気軽に相談できるような事業所を目指す。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15 ~18:15)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	7	2		11

前回の改善計画	ご本人が無理なく取り組める個別ケア内容をケア会議で話し合い、決定事項を全職員が周知した上で本人と関わる。また、関わりの中で考え変化に気付けるように「気付きの力」を養っていきたいと思う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケア会議で決定した個別ケアをご利用者が無理なく取り組めるように配慮し、実施していただけた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	2	7		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	3	6		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	2	7		11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	4		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者とコミュニケーションを積極的に取り、知り得た内容やこうした方が良いと思うことは会議で積極的に発言できている。 ・ご利用者の能力やご家族の要望に応じたリハビリの実施など個別的な対応の発信や支援ができています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者の身体面や理解力を見極め、各々の「～したい」「～したら楽しいのでは？」を考えて関わりをもつようにしているが、意思表示が苦手な方については気持ちを汲み取れていない部分があるかもしれない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々の関わりの中で得たご利用者の細やかな思いや言動をケア会議で話し合い、ご本人が無理なく取り組める個別リハビリや内容を決定し、全職員が周知した上で本人と関わっていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15 ~18:15)

3. 日常生活の支援

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	5	2		11

前回の改善計画	ご利用者に寄り添った支援を行い、気持ちの変化や体調の変化にいち早く気づき、ミーティング等を通してスタッフ間で共有する。また、ご利用者自身で出来ることが増やせるように支援していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者との日々の関わりの中から気持ちや体調面の変化に気付いた時は、タブレットに記録し申し送りなどで情報共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			9	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	6			11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	2	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	5	2		11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	2		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者の表情や動作、話し方に注意し、異常の早期発見に努めている。また、家事作業などピンポイントで出来る事を考え、取り組んでいただいている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「以前の暮らし方」の把握について、認知症等の疾患によりご本人からの聞き取りが難しい方や就労等により会う機会の少ないご家族に関しては、知らない部分が多い所もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々のご利用者との関わりの中での体調や気持ちの変化にいち早く気づき、ミーティング等を通してスタッフ間で共有し、ご利用者に寄り添った支援に生かしていく。 また、ご利用者自身で現在出来ている事を維持し出来ることが増やせるように支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15 ~18:15)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	2	1	11

前回の改善計画	新型コロナなど感染症の状況にもよるが、季節感のある外出行事やボランティアの受け入れなど地域との交流する機会を企画・実施していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	花見や買い物ツアー (地域の特産品の購入) 等の外出行事の実施や地域の子供達と交流する機会をもつことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	4		11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	4	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	6	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	7	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・レクリエーションに回想法を取り入れ、これまでの生活歴などの情報収集を行い、ケアに活かせるようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・疾患等によりご利用者本人からの聞き取りが難しい方や就労等によりご家族とコミュニケーションを行う機会が少ない方に関しては、事業所が関わっていない時間にどのように過ごされているのかあまり把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者のこれまでの生活環境や生活歴の把握を心掛け、可能な限り地域での生活を継続できるように社会資源も活用して支援していく。 また、季節感のある外出行事やボランティアの受け入れなど地域と交流する機会を継続して企画・実施していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15 ~18:15)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	1		11

前回の改善計画	ご利用者の身体面・精神面やご家族のニーズを考慮して、通所・訪問・宿泊の調整を柔軟に対応するように心掛け、小多機の特徴を活かした支援を行っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者の体調不良やご家族の急な用事の際にサービス時間の延長やサービス内容の変更を行い、柔軟な対応ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	7	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	7	1		11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	10			11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者との日々の関わりの中から身体面や精神面の変化を見つけ、変わったことがあれば記録に残し、ミーティング等で共有できている。 ご家族のニーズを考慮したサービスの提案及び実施が行えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域資源の活用があまりできておらず、事業所だけの支援になっていることが多い。 自分自身が地域資源にどのようなものがあるのかが解っていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者の身体面・精神面やご家族のニーズを考慮して、より安心・安全に生活ができるように地域の資源を良く知り、小多機の特徴を活かした支援を継続して行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15 ~18:15)

6. 連携・協働

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1	9		1	11

前回の改善計画	法人内の感染対策を遵守して、地域行事への参加などの外出行事を企画したり、季節を感じていただける内容を中心に企画をして取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	初詣やお花見、紅葉ドライブなど季節感のある外出行事やおやつ作りを定期的にも実施できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	2	2	6	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	1	7	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	3	4	3	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	1	1	8	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ケアプラン更新前などに各サービス機関に集まっていたいただき、ご利用者・ご家族も含めてのサービス担当者会議を行っている。 ・校区福祉会議に参加して知り得た情報をもとに、活動やイベントに参加できた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・登録者以外の地域住民が事業所を訪れる機会がほとんどなかった。 ・一部のスタッフしか自治体や地域包括の会議に参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所と関わりのあるサービス機関 (医療機関・訪問看護・福祉用具等) との会議には可能な限り参加する。 また、地域の各種団体 (自治会・町内会・消防団等) の活動やイベントにも可能な限り参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15 ~18:15)

7. 運営

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4	6		1	11

前回の改善計画	地域に必要とされる拠点であることを周知してもらう為、もっと地域に「小規模みらい」の出来るサービスなどをアピールしていく。(渉外活動やポスティング活動の強化)
前回の改善計画に対する取組み結果	パンフレットを刷新し、職員の協力のもと渉外活動やポスティング活動を積極的に行うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	5	4	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	1	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3	3	4	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1		2	8	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者やご家族からの意見や苦情については、詰所会議で改善に向けた話し合いの場をもっている。 ・毎月の詰所会議の場で自分の意見を言うことができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・積極的に地域と協働した取組みを行うには至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域に必要とされる拠点であることを周知してもらう為、渉外活動やポスティング活動を継続し、地域に「小規模みらい」の出来るサービスなどをアピールしていく。 ご利用者やご家族、地域の方々からの意見や苦情があれば即運営に反映できるように取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15 ~18:15)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2	6	1	2	11

前回の改善計画
個人や職場の質を向上する為に、法人主催の研修（動画研修も含む）へ参加し、個人個人のスキルアップを図る。
危険予知の認識を高め、未然に事故を防げるように気づきのトレーニングを行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
法人主催の動画研修には参加できている。
事故予防のための危険予測トレーニングに関しては、気づきの強化に十分に取り組むことができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	2	3	4	11
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2		4	5	11
③ 地域連絡会に参加していますか		2		9	11
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	4	2	2	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ヒヤリハットにて記録に残し、大きな事故に至らないように取り組んでいる。
・リスクマネジメントを常に意識して介助にあたっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自身のスキルアップの為に研修や地域連絡会には参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
個人や職場の質を向上する為に、事業所内の勉強会の開催や施設内外主催の研修（動画研修も含む）に参加し、継続して個々のスキルアップを図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 9月 30日 (17:15~18:15)

9. 人権・プライバシー

メンバー 上西・越智・森井・中本・中田・花崎 (個人チェック 11名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	8			11

前回の改善計画	定期的な研修会を開催し、虐待に繋がる支援がないようにスタッフ同士注意しながら業務にあたる。また、スピーチロック (言葉の拘束) を使用しないように啓発活動を行い、尊厳に気を付ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	詰所会議内で定期的に勉強会を開催し、スピーチロックなどを学び理解を深めているが、すぐに対応できない時に「ちょっと待って」等言うてしまうことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	3			11
②	虐待は行われていない	9	2			11
③	プライバシーが守られている	6	5			11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	3		1	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	6			11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・ご利用者に対して強制的・否定的な言葉を使わないように言動に注意している。また、1日の終わりにご利用者に対する言動や接し方はどうだったかを振り返るようにしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・車椅子のご利用者の排泄介助時にトイレが狭くドアの開閉などの際に、配慮が足りない時があった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご利用者の尊厳を一番に考えて介助時のプライバシーを守り、虐待にならないようにスタッフ同士注意しながら業務にあたる。また、スピーチロック (言葉の拘束) にも十分気を付け、優しい声掛けで対応する。
---------------	---